

令和3年度市民ファンド「ゆめの芽」助成金交付団体選考結果一覧表

ファーストステップコース

本一覧表は、高評価順に記載しております。

	事業名	団体名	事業概要	決定額(円)	審査会コメント
1	障害児者の余暇活動の支援事業	いごこちよか	目的:障害児者が互いに育ち合い、成長し、支え合うことができるような余暇活動の充実を図り、安心して自分のペースで居心地よく過ごせる時間や空間を提供する。 内容:障害児者等が余暇活動の一環として参加できるダンスワークやコミュニケーションワークを行う。	100,000	活動メニューが多彩で地域からのニーズがある貴重な活動ですので、参加者の広がり意識しつつも、主催者が疲弊しないよう取り組んでください。
2	家族介護者(ケアラー)を支援する場、癒しの場づくり事業 介護うつという病気の認知向上をめざす	ケアラーズ カフェ モンステラ	目的:孤立しがちな家族介護者(ケアラー)をケアすることで主にメンタル面のサポートを行い、在宅介護の破たんを防ぐ。 内容:ケアラーをケアする居場所をつくり、ケアラー個人との対話や介護に関する知識と情報の提供、ケアラーの方へのアンケート調査などを行う。	100,000	貴重な活動であるからこそ活動の安定性や継続性をよりいっそう意識し、市民を迎える側(スタッフ)の体制充実の検討をお願いします。
3	支え合える地域社会「発達障害について知ろう」	NPO法人親子サポートセンター	目的:障害のある児童とその家族や問題を抱える家族に対して、相談支援事業等の福祉サービスや、地域住民を含めた交流の場を提供することによって、支え合える地域社会の実現を目指す。 内容:発達障害児を支援している専門家の講演や発達障害児同士での交流会、その保護者を対象とした相談会等を実施する。	100,000	市民にあまり意識されず顕在化しにくいテーマに取り組む大切な活動ですので、広く地域に働きかけて多くの人が参加できるよう取り組んでください。
4	口腔栄養健康サポート	健康LABO	目的:高齢であっても健康ならば社会参加が可能であるため、元気な高齢者が活躍できるまちづくりをするともに、メタボや成人病対策として子どもや子育て世代の方に食育の重要性を働きかける。 内容:歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士、柔道整復師などの監修によるフレイル対策講座や食育講座などを行う。	100,000	専門家がチームで課題に取り組むという貴重な活動ですので、利用できる人がより広がるような仕組みを意識した取り組みを行ってください。
5	自伐型林業を推進、導入していくインフラを整える事業	働く人の健康を守る会	目的:相模原市に存する森林を活かし、自然を取り入れたライフスタイルの有効性を働きかける。 内容:林業の現状、持続可能な林業及び自伐型林業等に関する講座を実施する。	100,000	同種の活動に取り組んでいる地域の各種団体との連携(情報交換や意見交換、活動連帯など)を検討し、より効果的な活動を行ってください。
6	市民や行政・企業や大学が連携し相模原を魅力あるまちづくりでシビックプライドを高める事業	相模原をプロデュースする会	目的:これから事業を始めようとしている個人や団体のサポートを行なうと共に、相模原が抱える課題や問題を解決し、活性化や住みやすいまちづくりの実現を目指す。 内容:活動団体のさまざまな課題を気軽に相談できる窓口を開設し、事業体験者や士業の専門家の意見を駆使し相談者の経営改善をサポートするほか、支援体制を構築するためのセミナーやワークショップ、相談会を実施する。	100,000	直ちに成果が得られない粘り強い活動が求められる分野ですので、市民や地域に活動の内容や意義を分かりやすく伝えながら取り組んでください。

7	相模原 学びの森 無料 学習支援プロジェクト	相模原 学びの森	目的:子供たちの居場所をつくることで、皆が平等に学び、成長できる機会が与えられる社会を目指す。 内容:小・中学生を対象に、宿題や家庭勉強のサポートやボードゲーム、体を動かすようなミニレクリエーションを行う。	100,000	効果的な活動を継続するため、会場費の再検討、スタッフへの実費支弁の実施等を適正に行いながら、活動の仲間を増やすことも意識して活動してください。
8	高齢者が元気に安心して 最期まで過ごすために	希望の仲間 さが みはら	目的:高齢者が心身共に健康に過ごすため、超高齢化社会における知識や方法を学び合い、活動する人が相互に助け合える社会の構築に貢献する。 内容:「腸内フローラ」や「終活(在宅で終末期を迎えるためには)」、「認知症予防」等に関する講座を開催する。	98,500	市民の新しいニーズを把握に努め、未永い活動を目指してください。また、多くの市民の参加が得られるよう広報の工夫をお願いします。
9	はじめてのピアノ教室	NPO法人音楽教室Musica	目的:音楽を慈しみ愛好する市民を対象とした音楽教育に関する事業を行い、芸術、文化の振興を図る活動に寄与する。 内容:参加者を募集し、ピアノとキーボードを使った初心者向けの講座を行う。	66,000	公立学校で有料での講座開催が可能であるのか、改めて会場となる学校と詳細に調整していただき、利用者が安心して参加できるよう努めてください。
10	地球の今を学び、未来を 考え、行動する人を増やす 事業	一般社団法人かながわ地域デザイン協会	目的:地球環境の現状、生態系、生物多様性の持つ意味を理解することで、人々の意識が変わり、地球環境に配慮した社会を実現していくことの重要性を働きかける。 内容:子供から大人までを対象として、パネルディスカッションや講演会を開催する。	50,000	組織的にも相模原市内で活動することが明確になるよう検討してください。また、活動の広がりを踏まえ環境情報センターとの連携も考慮してください。
ファーストステップ計				914,500	

ステップアップコース

	事業名	団体名	事業概要	決定額(円)	審査会コメント
1	高齢者向け食堂・生活困窮世帯支援団体支援事業	フードコミュニティ	目的:規格外や賞味期限間近の食材を、高齢者向けの食堂や養護施設・生活困窮世帯を支援しているに団体等は無償で提供して、食品ロスおよび食の格差を削減する。 内容:食材を必要としている団体や個人のメーリングリストやLINEグループ、Facebookグループを作成し、提供可能な食材を発信し、必要な方を把握し届けている。	255,000	協働事業提案制度と本助成制度のすみ分けをしっかりと行い、企業との協力(食材の保管、運搬)を模索し活動の発展を目指してください。
2	こどもから高齢者までの食事と学びを通じた地域コミュニティ事業	あさみぞみんなのコミュニティ	目的:十分な食事をとれない子どもや一人で食事をしている子ども、あるいは独居の高齢者への食事支援などを地域でサポートすると同時に、異世代交流の場を提供する。 内容:麻溝地区に、子ども食堂や絵本の読み聞かせなどのワークショップ、幼児へのお話し会などを行う地域交流の場をつくる。	100,000	地域と良い関係が築けている活動ですので、学習支援活動に地域の若い世代の協力を得るなど、更なる活動の発展を期待しています。
3	子どもの育ちに関わる広報・啓発事業	NPO法人子どもの居場所づくり相模原	目的:子どもの居場所を作るためには主体的に関わる大人の存在が必要なことから、「子どもにとって本当に大切なこと」は何なのかを考える大人を増やす。 内容:プレイワークなどの専門家を招いた講演会や、自主上映会を開催する。	285,000	成熟した活動を展開されているので、引き続き安全面に十分配慮しつつ、若い世代の参加者が増えるような取り組みをお願いします。
4	フレイルと認知症の予防事業	みどりの風	目的:高齢者が社会参加できる場所を提供し、フレイル予防、認知症予防、生きがいづくりを行う。 内容:ウォーキングなどの介護予防教室や認知症・がん予防のための体操を実施する。	100,000	事業の安定性を担保するため市のシニアサポート制度の活用を検討するなど、参加者がさらに増えるような努力をして継続してください。
5	相模原市古来の薬用植物「ミシマサイコ」の啓発・普及・育成栽培	相模原柴胡の会	目的:相模原市古来の植物であるミシマサイコを栽培・育成し、普及・啓発を図る。 内容:ミシマサイコ講習会やサイコフェア、柴胡育成園の整備・運用とミシマサイコの栽培を行う。	100,000	ミシマサイコの栽培を地域に広げること副次的な目的(活用方法など)を加味するなど活動の面白みに対する工夫があると良いと思います。
6	サクラの普及に関する事業	特定非営利活動法人さがみはら桜守の会	目的:桜の保全活動を通じ、桜の手入れができる市民を増やし、環境保護へ繋げる事業を行う。 内容:桜の樹勢状況の調査や剪定、除草、施肥等の作業を実施する。また、環境保護の普及啓発として、講習会を実施する。	100,000	活動対象の全体像が見えにくいので事業計画をしっかりと立案し、また、市のさくらさくプロジェクトとの役割分担を明確にして活動してください。

7	みんなで健康 スペース・ジム	自分で自分の健康を創る会	目的:高齢者ができるだけ長く健康的な生活が維持できるように、「きっかけ作り」と「場作り」そして「具体的な実践方法を提供する」ことを目的とする。 内容:ヨガや太極拳を行い、運動をする。また、専門家を招いた勉強会を実施する。	60,000	健康を自ら創り上げるという素晴らしい取り組みが地域・市民にさらに広がるよう工夫しながらの活動を期待します。
8	コスプレで平和にする会	CNS Produce	目的:いじめなどで学校や会社に行けなくなった人への社会復帰活動を支援する。 内容:コスプレを通じたイベント等を実施し、同じ趣味の友達や仲間を見つける場とする。	60,000	コスプレするだけで終わらず、コスプレをして何をするのかという社会性を加味し、また、活動の成果を明確に伝えることを意識しての活動に期待します。
ステップアップコース計				1,060,000	
決定金額合計				1,974,500	